

愛知万博に出展スタッフとして参加して

名古屋文理大学 情報文化学部 情報文化学科

小橋ゼミ 4年

大水 昌志 (Masashi OHMIZU)



小橋ゼミからの出張で来ました。自分が長谷川研究室の冊子に出させて頂けるとは思っていませんでしたが、昨年、万博出展の手伝いを押しかけでさせてもらった縁により、こうしてコメントをさせてもらえる事になりました。

今回の万博出展では、技術と言う面だけではなく、心・人間性という面でもとても大きな事を得ることができたと思います。何かを大勢で成し遂げること、皆が出来ること・出来ないことを補い合い支えあって成し遂げること、それがどれだけ素晴らしいものであるかを、あらためて思うことができたことが、一番の収穫なのではないかと思っています。

これから自分たちは自立し、新たな集団・場所の中に溶け込んでいくことになります。多くの人と働く人も、技術を学ぶために弟子入りする人も、一人で黙々と作業する人も、誰かしらとかかわりを持って生きていきます。その時、自分が一人だけでなにかを成し遂げるのではなく、周りにいる人たちと一緒に成し遂げることができれば、喜びを分かち合い、その喜びが増すことには間違いありません。

自分の居場所を見つけ、誰かと共に生きて、一つの物事を一緒に成し遂げていくことが、自分の中での今後の目標です。

平成18年2月26日